

## 火災のないまちを目指して

今年に入り、年明けに全国各地で住宅火災が相次いで起こり、15人もの尊い命が奪われました。

空気が乾燥し、火災の発生しやすいこの時期に、防火について考えてみましょう。

詳しくは東久留米消防署予防課☎471・0119へ。

### 住宅防火いのちを守る7つのポイント

- ①寝たばこは絶対やめる
- ②ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する
- ③ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す
- ④逃げ遅れを防ぐために住宅用火災警報器を設置する
- ⑤寝具や衣類からの火災を防ぐために、防災製品を使用する
- ⑥火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する
- ⑦高齢者や体の不自由な方を守るために、隣近所で協働体制を作る



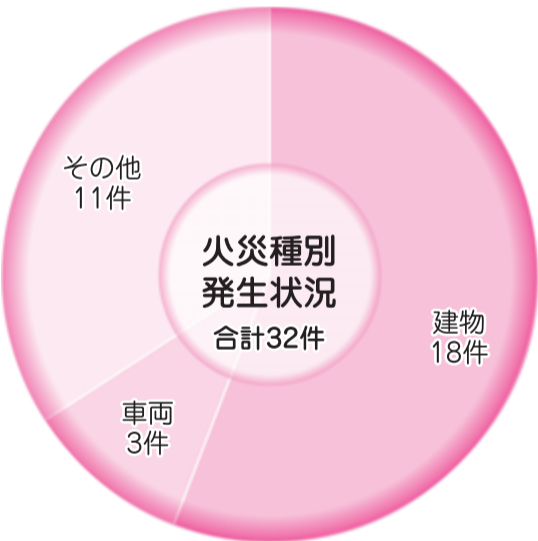
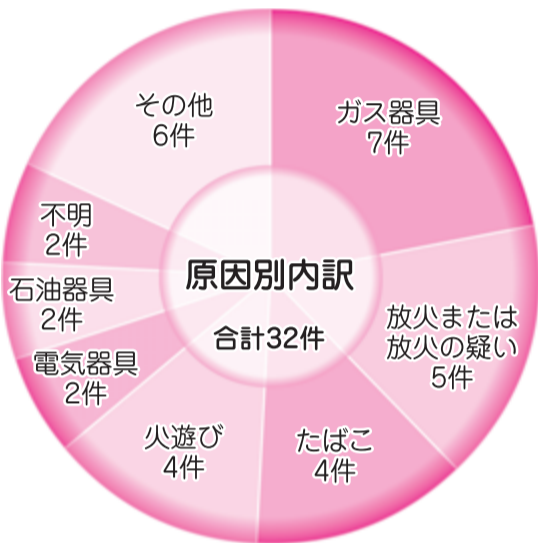
### 放火にご注意

放火や放火の疑いによる火災が出火原因の上位を占めています。家の周りには燃えやすいものを置かないようにしましょう。

### 住宅用火災警報器の早期設置を

年明けに相次いだ全国各地4件の住宅火災では、15人もの尊い命が奪われました。4件とも住宅用火災警報器以

### 20年市内の火災件数 原因別内訳と火災種別発生状況



### 消防演習を実施します

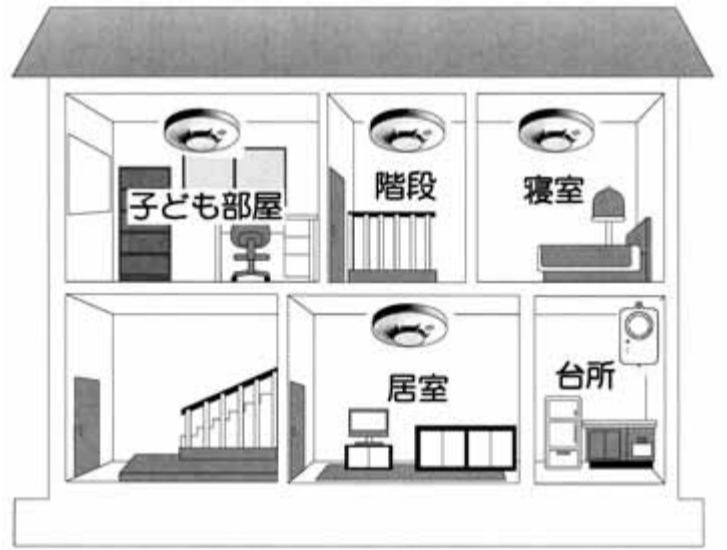


東久留米消防署・消防団では、春の火災予防運動に伴い、訓練を通しての消防活動能力の向上と、防火対象物の関係

者の防災行動力・防災意識の高揚を図るため、消防演習を実施します。市民の皆さんの見学もできますので、ぜひご

来場ください。なお、雨天・荒天のときは中止します。  
【日時】3月1日(日) 午前9時～10時  
【会場】島忠ホームズ小平店敷地内(前沢5ノ33ノ17)  
詳しくは同署警防課消防係☎471・0119へ。

### 住宅火災用警報器の設置例



### まだ発生していない！ 新型インフルエンザに備えよう

新型インフルエンザとは、動物、特に鳥のインフルエンザウイルスが人に感染し、人の体内で増えることができるように変化し、人から人へと効率よく感染できるようになったものです。

新型インフルエンザはまだ発生していませんが、ひとたび発生すると、ほとんどの方が

ウイルスに対する免疫をもっていないため、多くの方が感染する心配があります。

新型インフルエンザが発生する前に、正しい知識を身に付けて、冷静に対応できるようにしましょう。



### リーフレットを作成しました

「新型インフルエンザに備えよう」のリーフレットを、多摩小平保健所と共同で作成しました。今後も多摩小平保健所と5市(東久留米市、小平市、東村山市、清瀬市、西東京市)のリーフレット検討委員会で作成していく予定です。

リーフレットは市内の各公共施設などで配布しています。また、市ホームページでもご覧になれます。

詳しくは防災防犯課☎470・7769または健康課予防係☎477・0030へ。



正しい知識や予防法を身に付けましょう

### 募集

市ホームページに掲載する  
広告主を募集します



月に約4万4000件のアクセスがある市のホームページに、広告(バナー)を掲載していただきます。  
【募集枠】10枠  
【掲載期間】5月から、1カ月単位で最長12カ月  
【掲載料】1枠当たり月2万円  
【規格】縦60ピクセル、横150ピクセル。4:3の比率以内。GIF形式「扉の」  
※広告デザインは広告主で作成となります。  
【募集枠】10枠  
【掲載期間】5月から、1カ月単位で最長12カ月  
【掲載料】1枠当たり月2万円  
申し込みは2月16日(月)～3月19日(木)に消印有効、所定の申込書(企

画調整課秘書広報担当(市役所4階で配布)に必要な事項を記入の上、〒2003-8555、

◆企画調整課秘書広報担当メールアドレス  
hishokoho@city.higashikurume.lg.jp